

東日本大震災により、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。特に、今現在も被災前とはかけ離れた困難な生活を強いられている高齢者の方々と、日々サポートされているスタッフの皆様のご苦勞は、どれほどたいへんなことかと心を痛めており、一日も早い復興をお祈りいたします。

昨年度、醍醐の里が開所してより十年目の節目を迎えました。新しく二十三年度がはじまり、新しい十年と位置付けて事業活動を進めてまいり所存です。また、介護保険を取り巻く社会の変化には目まぐるしいものがありますが、法人として今までの十年と根ざすところを変えることなく、ご利用者とそのご家族、地域を主眼においた、より良質なサービス提供を推し進め、安心して暮らせる社会を実現するために邁進してまいります。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ごあいさつ

社会福祉法人 伏見福祉会 理事長

箕口 新一

社会福祉法人 伏見福祉会 広報誌

きこうと 醍醐の里



題字 高松 俊英
 発行人 理事長 箕口 新一

介護老人保健施設 醍醐の里
 京都市伏見区醍醐内ヶ井戸19-1
 TEL (075) 571-5222
 FAX (075) 573-7666
 E-mail : info@daigonosato.or.jp

社会福祉法人 伏見福祉会

運営理念・基本方針

◆ 運営理念 ◆

- 1.老人の人権を尊重し、生活の質の向上に努める。
- 2.老人の自立を支援し、家庭復帰を目指す。
- 3.老人とその家族が安心して暮らせるまちづくりに貢献する。

◆ 基本方針 ◆

- 1.利用者に対する看護・介護の質の確保と向上に努める。
- 2.利用者の自立支援を目指した介護を構築する。
- 3.利用者の快適な生活を支援する。
- 4.利用者の生きがいを求める。
- 5.家族・介護者の信頼関係を構築し、家族の心の支えとなるよう努める。



平成二十三年新卒者を迎えて

事務部長 中西 雅彦

介護保険制度と同じくして誕生した当施設も十年が経ち、やっと一步を踏み出したところなのです。これからの施設運営を考えたとき若い力と新しい知恵を呼び込もうと、今年度は、初めて大学新卒者を迎えることにしました。

三人の新卒者

いま、三人の新卒者が入職し、それぞれが担当部署において元気に頑張っています。この半年の間、新しい世界に飛び込んで、たくさんの戸惑いや不安もあったと思います。その様なことを乗り越え、十分に現場で基本を身につけ大きく育ってほしいと願っています。

これからの十年・・・

この十年間、介護保険制度も毎年変化し続けながら前に進んできました。当施設も、この十年で少しは成長したと感じておりますが、まだまだ地域に根差し地域に愛される施設とはいかないようです。これからの十年を思うとき、新しい職員とともにより良い施設となるように日々精進して参りますので、多くの皆様にお力添えいただければ幸いです。



当施設における看取りの一事例

看護部長 松本 よしえ

高齢化の急速な進展の中で、当施設においてもターミナルケア（終末期介護）を行っている。

当施設に入所されている利用者の平均年齢は八七・九歳、平均要介護度は三・三であるが、有病率は一〇〇%。安定されているが、入所されてくる時点で、明日にも天寿を全うされるかもしれない方々である。そのような状況の中で、自分の死に場所についてははっきりとした意向を述べられる方は少ない。

見知った顔と慣れた環境の中で

ここにご紹介する方は、当施設を以前からご利用いただき、今回も他の施設から再入所された。以前は歩行されていたが、五年以上の月日の中で、加齢による機能低下が進み車椅子を利用する状態であった。嚥下（飲み込み）障害も多少見られ、すべてに一部介助が必要な状況であるが、認知症はほとんどなく、朗らかな方で、入所後はしばらくは安定した生活を送られていた。が、やはり嚥下状態が悪く、誤嚥性肺炎で二週間ほど治療のために入院された。再入所の折、私の手を握り締めて「ここに置いて！ここで死なせて！知っている人がいるところがいい、お願いします。」病気であっても、老衰でも、ここで、できることだけいい、見知った顔と慣れた環境の中で死にたいと言う彼女の強い意向であった。

ご家族（娘）も同様のご意見で、気心の知れた人達のそばが良いと言われた。大きな苦痛がなく、穏やかに、日常の中で十分に生きて死ぬるなら、その残りの時間を私たちが過ごしてくださいとさるのなら、彼女の思いを受け止めていこうと思った。

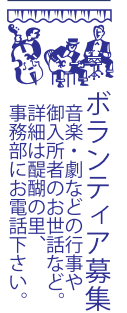
納得して過ごす貴重な時間

再入所されても、体力低下や嚥下障害が引き金となり、ターミナルケアを実施した。最後の数日間は家族が泊まり込み付き添っておられた。会いたい人達にも会え、静かな穏やかな死であった。

本人も家族も納得して過ごした貴重な時間だったと思う。ご家族は「やすらかな顔をしている」と安心感とも達成感ともとれる言葉をもらされ、「ここでよかった。病院じゃなくてここでよかった。皆さんと一緒に安心していただけました。」そう言ってくると頭を下げてくださった。

ここに入所されているすべての方が、日々を生きていき、私たちがとの関わりの中で人生の終末期を迎えるのなら、その時間を共に過ごしてご家族と一緒に見守り、支え、安心と安穩の中で過ごしていただければ幸いです。





デイケア 北尾 武志

皆様、はじめまして。
四月から通所リハビリテーションで働かせていただいております。約半年になりますが、毎日それぞれの自宅から施設へ通所されるご利用者の皆様の「若さ」に驚かされています。内側からあふれだすエネルギーが私のアンテナを刺激します。
そんな時は、自分も調子が上がってハイテンションになります。ご利用者一人一人の心身の状態に目を向け、一緒に楽しむだけではなく、常にサポートを行っていきたく思います。
入職してまだ日が浅いですが、こうして自分を成長させていただけると、職場で仕事ができることに喜びを感じ、またそれと甘いことなく日々努力していきたいと思えます。

四階 田中 佑貴

私が介護の仕事をやってみようと思つたのは、日本の高齢化社会が進む中で、介護というものがより必要不可欠なものになると思ったからです。
入職当初は、ボランティアで他の施設を訪れたことがあるものの、介護というものをあまり理解しないままに入社し、やること全てが初めてのことでばかり戸惑いました。ご利用者とのコミュニケーションがうまくとれなかったり、他の職員の方が動きまわっている間に自分が何をすれば良いかわからないことがあったり、と、導かれて利用者の皆様から先ず励ましにより、介護という仕事から先ず

つわかってきて、勉強しながら毎日をつまみかねていくことができるようになってきました。
今後は、基本的な技術の習熟に努めると共に、ご利用者が心穏やかなサービスを提供できるようにがんばっていきたく思います。

四階 加賀美 智星

私は就職活動をはじめた時には、介護という仕事への興味はありませんでした。もともと介護や福祉を学ぶ学校へ通っていたわけでもなかったため、就職先として探していたのはフードサービス業やホテル業などといった一般的な企業をまわっていました。
そんなとき、求人サイトを通じて、醍醐の里の学生向け企業説明会が開催されるというのを知り、足を運んでみたのです。自分の八〇歳になる祖母に何かあった時、実際何かできることはあるのか、とふと思つたからです。それがきっかけで介護という仕事に興味を持ち、そこで働きたいと思うようになりました。
入職が決まり、研修という形で現場に入ってみると、今まで自分が想像していた介護とは違つた仕事だと思つていました。それまでは、介護とは「すべてを任せてあげる」ととらえておりましたが、「できないことを手助けしてあげる、またできることが介護なのかな」と思うようになってきました。
現場で働きはじめて約半年が過ぎましたが、自分にはまだまだ技術や知識が足りないから思う場面も多くあります。この何から働いて行くことに気づき、先輩から吸収していきたく思います。

平成22年度 家族様アンケート集計結果 (回収率 54%)

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

これからもよりよい施設を目指して頑張っています。



1.職員の印象について

設問内容	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未解答
I 身だしなみは清潔で好ましいですか	29	17	7	0	0	1
II 挨拶・日常の声かけが行われていますか	35	13	3	1	0	2
III 好ましい言葉遣いができていますか	34	11	8	1	0	0
IV 質問・依頼・苦情への対応は適切ですか	35	10	6	0	0	3
V 必要事項の連絡が確実に行われていますか	35	10	5	0	0	4
VI 職員に話しかけやすい雰囲気づくりができていますか	29	15	10	0	0	0
合計	197	76	39	2	0	10
	60.8%	23.5%	12.0%	0.6%	0.0%	3.1%

3.現在受けておられる看護・介護サービスについて

設問内容	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未解答
I 排泄面 (プライバシーへの配慮、衛生管理、介助方法)	28	14	9	1	0	2
II 食事 (メニュー内容など)	31	13	7	0	0	3
III 整容 (更衣、整髪、髭剃り、爪切りなど)	30	15	8	0	0	1
IV 毎日のレクリエーション・季節毎の施設行事など	30	13	6	1	0	4
V 利用者の状態に応じた健康管理	35	14	4	0	0	1
合計	154	69	34	2	0	11
	57.0%	25.6%	12.6%	0.7%	0.0%	4.1%

2.ご利用者の居住環境についての印象

設問内容	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未解答
I 居室のプライバシーへの配慮、清潔感など	31	17	5	0	0	1
II 談話室・食堂の使いやすさ、くつろぎの有無など	24	19	9	0	0	2
III トイレの清潔感、臭いの有無、スペースなど	31	12	11	0	0	0
IV 洗濯室の使いやすさなど	17	12	11	0	0	14
V フロア・廊下の掲示物、装飾について	32	18	4	0	0	0
合計	135	78	40	0	0	17
	50.0%	28.9%	14.8%	0.0%	0.0%	6.3%

▶▶▶ 次頁に続く

4.相談室の仕事について

	設問内容	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未解答
I	ケアプランの説明など、わかりやすく行っていますか	39	10	5	0	0	0
II	不安・疑問・今後の方向性などについて、相談しやすい雰囲気になっていますか	31	15	7	0	0	1
	他施設への申し込み、介護保険の更新手続きなど、スムーズに受けられていますか	35	13	4	0	0	2
合計		105	38	16	0	0	3
		64.8%	23.5%	9.9%	0.0%	0.0%	1.9%

5.事務所の対応について

	設問内容	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未解答
I	窓口の対応は丁寧ですか	42	10	2	0	0	0
II	電話の対応は丁寧ですか	43	8	3	0	0	0
III	玄関の自動ドアの開閉はスムーズに行っていますか	43	8	3	0	0	0
IV	駐車場にスムーズに駐車できていますか	21	14	12	3	0	4
合計		149	40	20	3	0	4
		69.0%	18.5%	9.3%	1.4%	0.0%	1.9%

「醍醐の里」への御意見・御要望などと施設からの御返事

要望ですが、駐車場がもう少しあれば助かります。

施設立地の関係上、面会・相談・来客など多くの方が車でお越しになるのが現状で、職員は立体駐車場への駐車を最低限度に留め、業者にも駐車場所をこちらから指定しておりますが、ご家族様専用駐車場の確保という所までは至っておりません。今後、さらに検討・改善を図っていきたくと思います。

歯科往診の診察結果が届きますが、家族として何をすれば良いのかわかりません。

別途、電話連絡等させていただきますので、診察結果の内容確認をしていただければと思います。

タンスの鍵について、同じ居室でも鍵の有り無しがありますが、どのように分けてあるのでしょうか。

鍵付きタンスを使用しているフロアでは、ご利用者本人の状態に応じて調整を行っています。また、現在は鍵の必要な方は担当ケアマネージャーより説明させて頂きました。鍵が不要の方のタンスには鍵を取り外し、取っ手を取り付けさせて頂きました。ご意見ありがとうございました。

認知症対応フロアで食席に座らせているのは何故ですか？

昼夜の区別や夜間の睡眠などの生活リズムを整えるために、体調を考慮しながら、できるだけフロアで過ごしていただいております。日中は、食事・排泄・入浴・リハビリ・レクリエーションなど一日を通してスケジュールがあり日によって余暇時間に簡単な手作業（折り紙・ぬり絵など）をスタッフと行うなど、退屈されないように工夫をしています。

本人が歯を磨けません。

ご利用者本人の状態や、口腔内の状態に応じて見守り・声かけなどを行い、ご自分で磨くことができない方にはスタッフが援助して行っております。

その他

- ・洗濯リハビリをしていただいているので助かっています。
- ・家族の不安の取り除きも適切にいただいている。
- ・本人もこちらで過ごすことで心身ともに安定しています。
- ・本人の顔に笑顔が戻り、身なりにも気を使う姿が見られるようになりました。認知症の本人の訴えにも対応してくれている。
- ・リハビリを受ける部屋が広く、本人の様子を見て喜んでいます。部屋に閉じこもって過ごすことが無くなってきました。
- ・送迎車両の手入れが良くできており、気持が良い。施設内の清掃の方も隅々まで綺麗にされており、好感が持てます。

アンケート調査における評価・考察

集計結果をみると、「ほぼ満足」以上の回答をいただいております。今後、益々皆様のご意見をもとにサービス向上に努めたいと思います。しかし、その反面、スタッフの接遇面に対し、「やや不満」の回答もいただいております。「ハートフルマナー」「プライバシーの保護」の周知・徹底を行うとともに接遇研修への参加を促し、少しでも皆様の対応が改善できるようにしてまいります。

レクリエーションについても出来る限り各階のご利用者には楽しみを持って参加していただけるように工夫していきます。

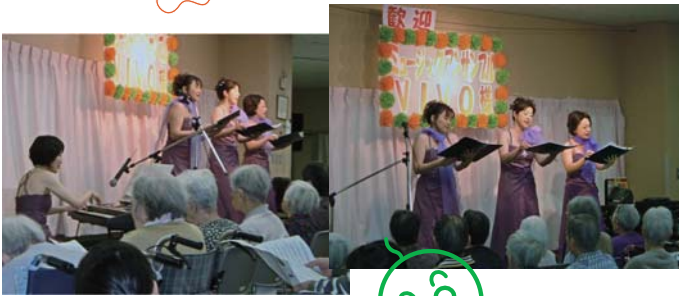
最後に多くのご家族様から職員への労いのお言葉・感謝のお言葉を頂戴したことは、職員にとってはますますの励みになります。今後も皆様の安心を引き出せるよう研鑽をつんでまいります。

最後になりましたが、アンケートへのご協力有難うございました。

(醍醐の里サービス評価委員会)

平成二十二年度 行事・レクリエーション
DAIGO NO SATO

6月 ボランティア行事
ミュージック
アンサンブル
VIVO 様



8月 夏祭り



9月 敬老会



9月 ボランティア行事
万里の会 様



家族介護教室



12月 クリスマス会



今後の行事予定

おいしい食事に
楽しい催し物・・・
笑顔がいっぱい

10月 秋の郊外
11月 レクリエーション

お待ちかねの
郊外レクリエーション!

12月 クリスマス会

毎年恒例のきらめく
イルミネーションと
楽しい飾り付け・・・
プレゼントにサンタクロース

2月 ボランティア行事
受け入れ予定!!

貸借対照表の要旨 (平成23年 3月31日 現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	101,493	流動負債	62,674
現金及び預金	9,296	その他流動負債(要約)	62,674
事業未収金	90,503	固定負債	798,100
その他流動資産(要約)	1,694	長期借入金	798,100
固定資産	1,193,615	引当金	21,067
基本財産	1,187,105	負債合計	881,841
建物	1,162,204	純資産の部	
建物付属設備	7,915	基本金	78,790
構築物	5,250	国庫補助金等積立金	167,706
土地	282,752	次期繰越活動収支差額	166,772
その他有形固定資産	△271,015		
その他の固定資産	6,510	純資産合計	413,268
資産合計	1,295,109	負債・純資産合計	1,295,109

事業活動収支計算書の要旨

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

単位：千円

科目	金額	科目	金額
事業活動収入計	594,335	特別収入計	19,028
事業活動支出計	66,156	税引前活動収支差額	28,959
事業活動収支差額	528,179	当期活動収支差額	28,959
人件費及び事務費支出	506,647		
事業活動収支差額	21,533		
事業活動外収入計	7,936		
事業活動外支出計	19,538		
経常収支差額	9,931		

平成二十二年 度決算公告 (第十二期)

平成二十三年 度 (第七期) 法人理事・評議員名簿 (任期満了に伴う役員決定)

平成二十三年十月四日にて任期満了となる当法人の理事及び監事並びに評議員が選任され、また、法人の代表である理事長に、引き続き、箕口新一氏にお引き受けいただくことになりました。役員任期は、2年となっています。選任された役員は、下記の通りです

理事長 (評議員)	箕口 新一	評議員	駒 榮 さとみ	監 事	伊藤 武宏
理 事 (評議員)	赤木 祥範	評議員	佐野 喜一郎	監 事	長谷川 弘幸
理 事 (評議員)	村井 信夫	評議員	本田 栄一		
理 事 (評議員)	水口 美智代	評議員	太田 政男		
理 事 (評議員)	藪田 僖一	評議員	三木 通英		
理 事 (評議員)	市田 恒夫	評議員	鈴木 裕		
理 事 (評議員)	岩井 義男	評議員	児島 来三		
		評議員	中西 雅彦		

社会福祉法人 伏見福祉会 介護老人保健施設 醍醐の里 苦情相談窓口

「介護老人保健施設 醍醐の里」にご不明の点や疑問、苦情がございましたら、当施設までお気軽にご相談ください。責任を持って調査、改善をさせていただきます。

■社会福祉法人 伏見福祉会

窓口担当者 事務部長 中西雅彦

電話番号 075-571-5222 ファックス 075-573-7666

メールアドレス info@daigonosato.or.jp

※ご意見箱 (事務所受付前に設置) での受付もいたしております。

■相談(苦情)窓口一覧 [役所・支所など]

京都府国民健康保険団体連合会 075-326-1050(代) 伏見区役所福祉介護課介護保険担当 075-611-2279(代)
醍醐支所福祉介護課介護保険担当 075-571-0009(代) 深草支所福祉介護課介護保険担当 075-642-3101(代)
山科区役所福祉介護課介護保険担当 075-592-3050(代)